

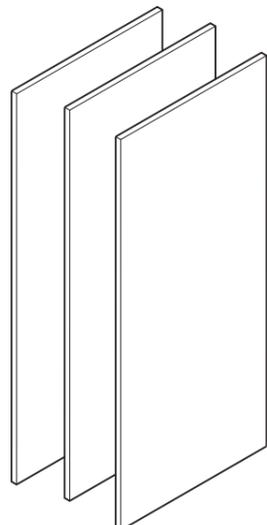
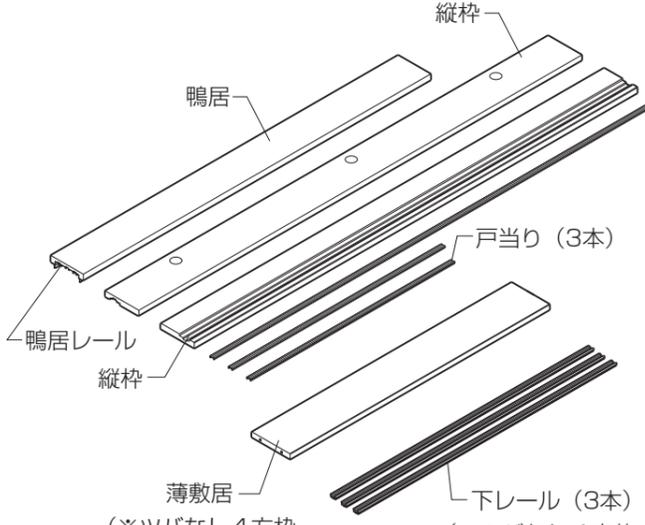
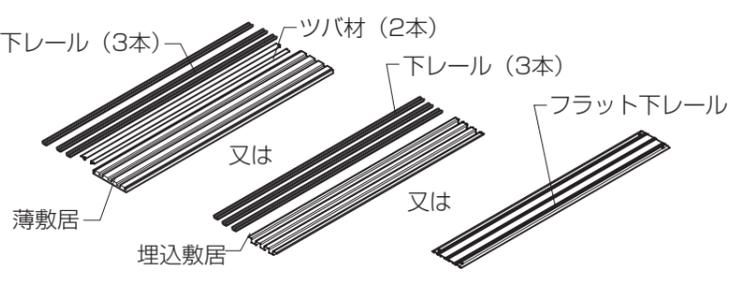
●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付け上のお願

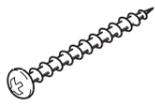
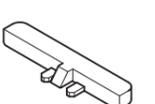
- 枠を取付ける際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
- 造作材・建具枠を取付けるときには必ず接着剤（現場手配）を併用してください。
- かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤（現場手配）を塗布してください。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプを使用してください。
- かい木には、合板などの乾燥材を使用し湿潤材は使用しないでください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれる場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。
- 他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や垂下がり・ゆがみなどの原因となります。（本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。）
- 造作材・建具材の下地材は、必ず乾燥材（含水率20%以下）を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 枠の組立て後、ねじれ・引張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には必ずすき間をつくって納めてください。縦枠と柱・間柱とのすき間は枠固定金具を調整してすき間をなくし内装ボードを必ず縦枠に突きあててください。突きあてができない場合はかい木を入れてください。上枠とまぐさのすき間は、必ずかい木を入れてください。
- 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル（床面）に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- 運搬・加工の際は、キズ付けないように取扱ってください。又、水・直射日光の当たる場所に、開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買求め店までご連絡ください。（施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。）

■部材一覧表

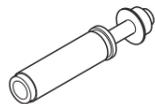
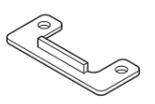
※枠はロックダウン、本体は完成品です。

連動方式3枚引戸用本体	連動方式3枚引戸用枠	連動方式3枚引戸用敷居
		
1枚梱包X3 (本体引手付き、本体中央、本体引手なし 各1枚)	鴨居 縦枠 戸当り (3本) 鴨居レール 縦枠 薄敷居 下レール (3本) (※ツバなし4方枠の場合のみ。)	下レール (3本) ツバ材 (2本) 薄敷居 又は 埋込敷居 又は フラット下レール
		ケーシングセット (ケーシング付タイプのみ)
		ケーシング材 (縦用) ケーシング材 (横用)

■ねじ・部品セット一覧表

■枠用				■敷居用					
姿図				姿図					
名称	皿小ねじM4X50 (上枠・縦枠組立て用)	トラスタッピンねじφ4X50 (鴨居躯体取付け用)	ナベタッピンねじφ4X40 (枠固定金具取付け用)	名称	トラスタッピンねじφ4X50 (敷居・縦枠組立て用)	ナベタッピンねじφ4X30 (敷居取付け用)	皿タッピンねじφ4X30 頭部シート色塗装 (フラット下レール取付け用)	端部ピースR	
1620	4	※8	6	ツバ付薄敷居	4	—	—	—	
		※予備用4本含む			ツバなし薄敷居	8	—	—	—
				埋込敷居	—	6	—	—	
				フラット下レール	—	—	※18	2	
							※予備用6本含む		

■本体用 (中本体)

姿図						
名称	ガイドローラー	ガイドローラー (本体中央用)	戸当りプレート	戸当りキャップ	ナベ小ねじM4X25 (戸当りキャップ取付け用)	トラスタッピンねじφ3.5X20 (戸当りプレート取付け用)
1620	5	2	2	2	2	2

## ■開口部の作り方

※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

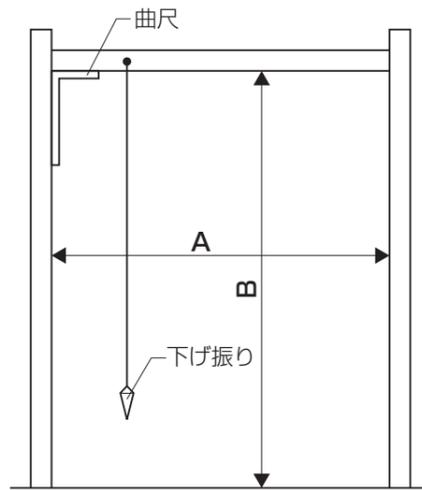
開口寸法A	製品寸法W+5mm
開口寸法B	製品寸法H+床厚+5mm

## ■壁厚の違いによる枠とケーシングの組合せ

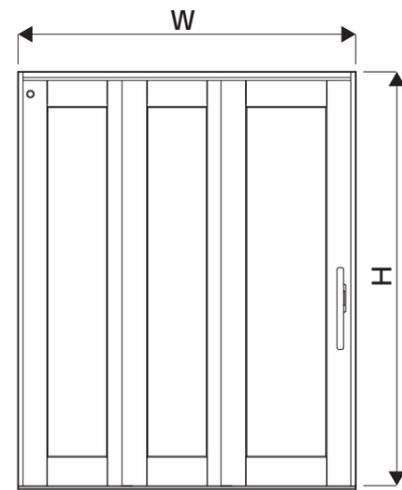
(単位：mm)

	ケーシング(足寸法)	対応壁厚
連動方式 3枚引戸	8	146~156
	14	157~168
	19	169~176
	25	177~188

### ●開口寸法



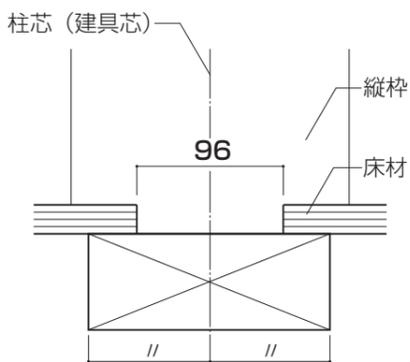
### ●製品寸法



## ■床の張り方

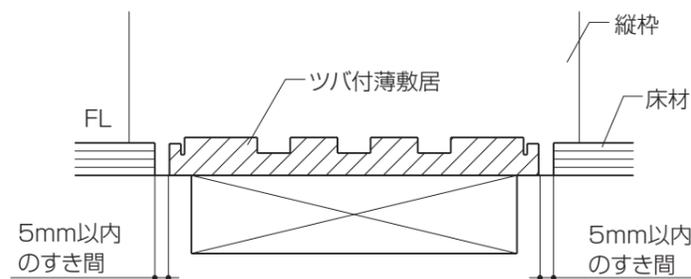
### 〔埋込敷居の場合〕

※床材は、柱芯(建具芯)を中心に96mmあけて張ってください。



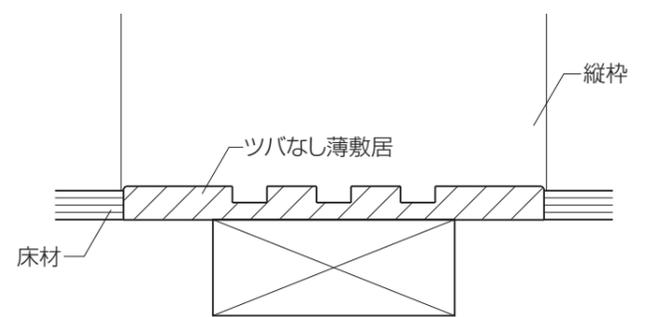
### 〔ツバ付薄敷居の場合〕

※枠取付け後、下図のように床材を張ってください。



### 〔ツバなし薄敷居の場合〕

※枠取付け後、縦枠・薄敷居にそって床材を張ってください。



### お願い

※床材と薄敷居のすき間は5mm以内にして下さい。ただし、キャスターや車いすなどの荷重がかかる場合は、すき間をあけないでください。

## ■取付け順序

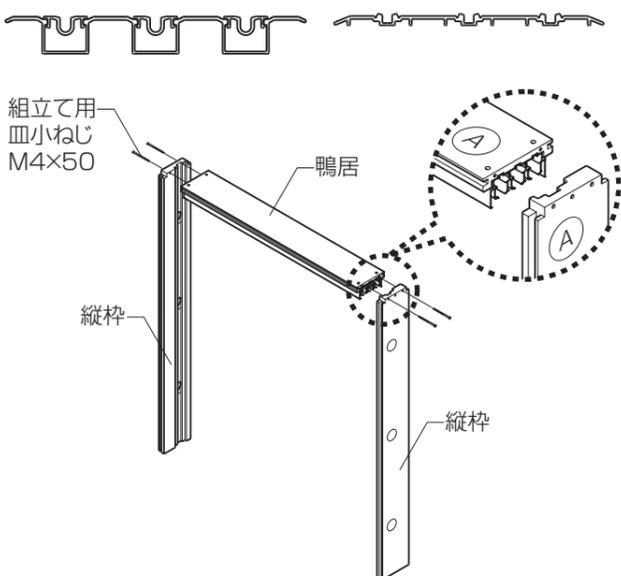
### 1 枠の組立て

#### 〔埋込敷居・フラット下レールの場合〕

●図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50)で固定します。

#### ■埋込敷居

#### ■フラット下レール

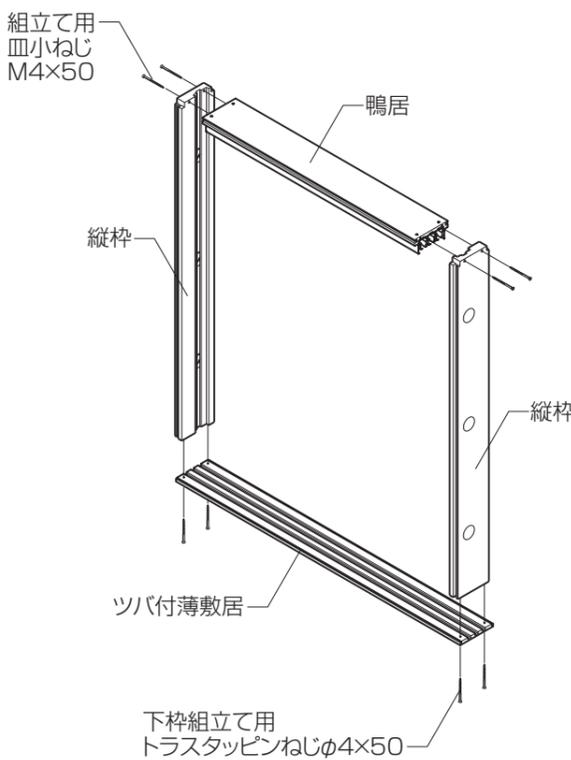
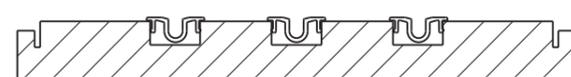


※鴨居と縦枠のマーク(A)を合わせて組立ててください。

#### 〔ツバ付薄敷居の場合〕

●下図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50、およびトラスタッピンねじφ4×50)で固定します。

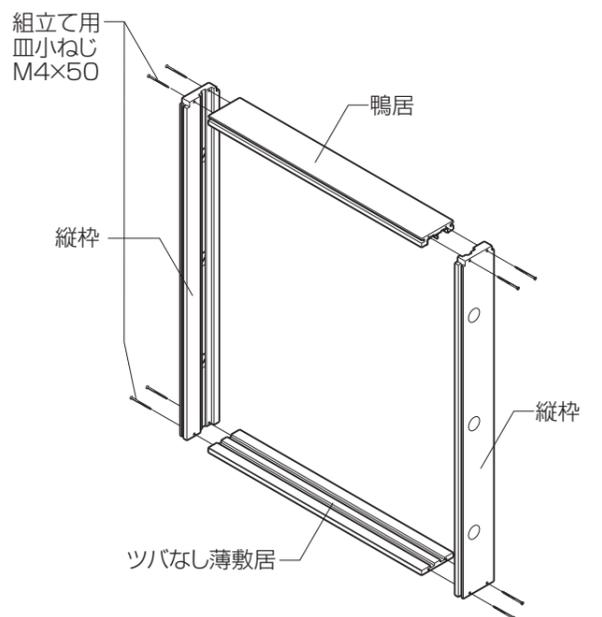
#### ■ツバ付薄敷居



#### 〔ツバなし薄敷居の場合〕

●図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50)で固定します。

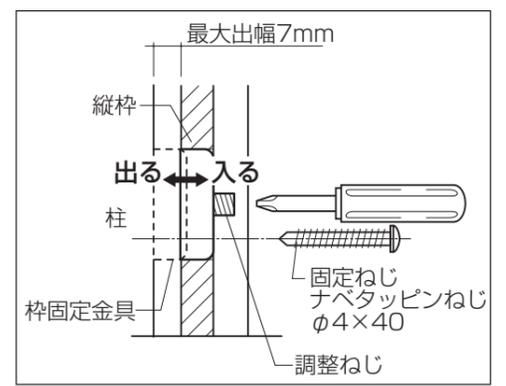
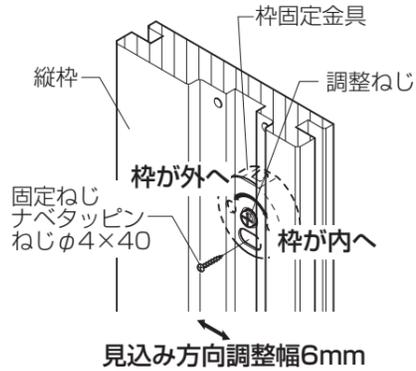
#### ■ツバなし薄敷居



## 2 枠の取付け

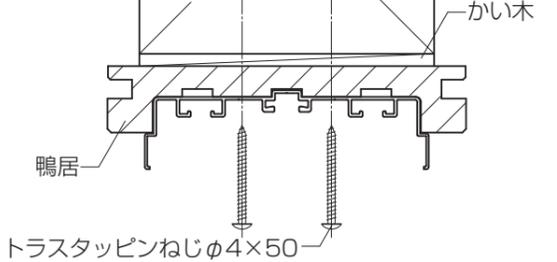
- ①縦枠に取付けられている枠固定金具(縦枠に3個取付け)の調整ねじを時計回りに回し、金具を均等に出してください。
  - ②枠の垂直を確認してください。
  - ③固定ねじ(ナベタッピンねじφ4×40)を枠固定金具の長穴中央部より締付けてください。
  - ④枠の奥行方向のたおれを確認してください。たおれている場合は、固定ねじをゆるめ、枠を動かします。(見込み方向の調整幅は6mmです。)調整後、ねじを固定してください。
  - ⑤枠の垂直を確認してから、枠固定金具の取付いている部分の開口寸法が均等になるように調整してください。
  - ⑥再度、枠の垂直を確認してください。
  - ⑦鴨居にかい木を入れて、水平になるように調整したあと、トラスタッピンねじφ4×50で固定してください。
- ※縦枠の固定箇所を増やしたい場合には、予備の鴨居躯体取付け用ねじ(トラスタッピンねじφ4×50)で固定してください。

### ■縦枠



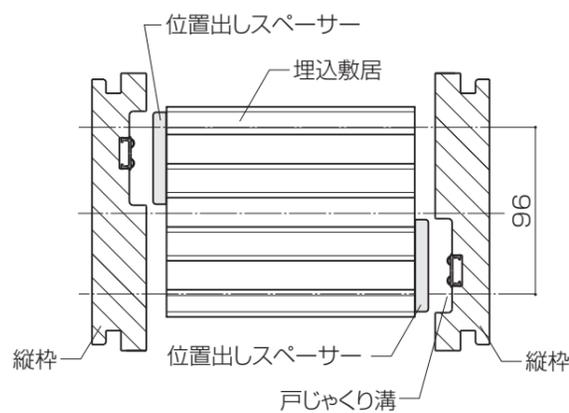
**お願い**  
 ※枠固定金具の調整には電動ドライバーを使用しないでください。  
 ※必ず内装ボードは縦枠に突きあてて施工してください。突きあてができない場合は必ずかい木を入れてください。

### ■上枠

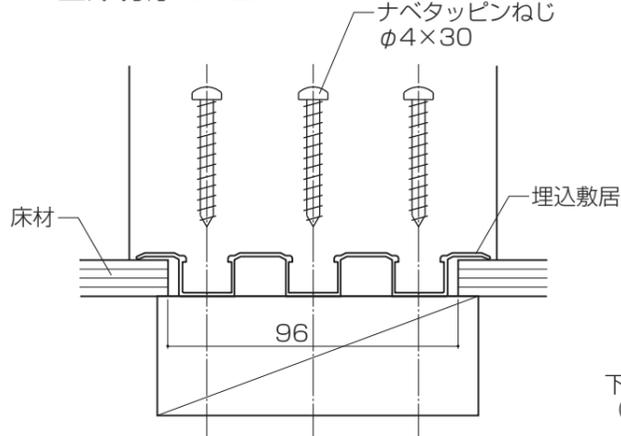


## 【埋込敷居の取付け】

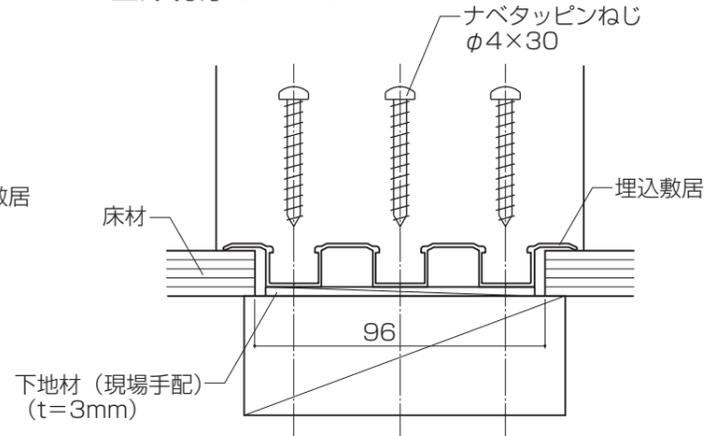
- ①埋込敷居に付いている位置出しスペーサーを、縦枠の戸じゃくり溝に合わせます。
- ②同梱のねじ(ナベタッピンねじφ4×30)で固定します。



### ■床材厚さ12mm



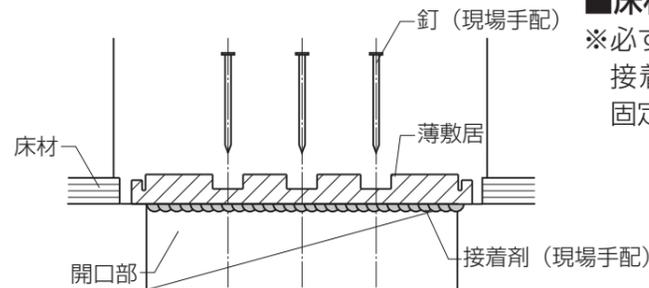
### ■床材厚さ15mm



## 【薄敷居の取付け(ツバ付・ツバなし薄敷居共通)】

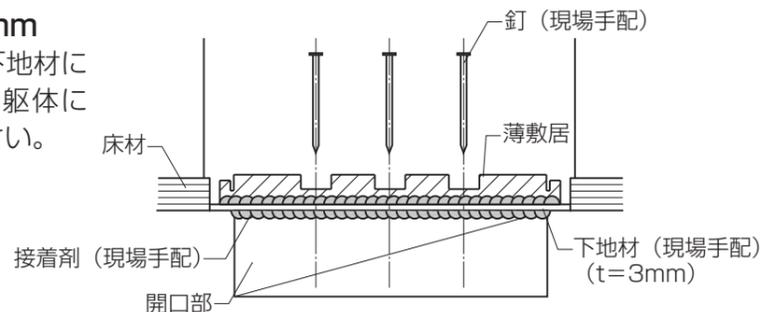
### ■床材厚さ12mm

- ※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。
- ※釘は端部より100mm離し、450mmピッチで接着剤と併用して取付けてください。



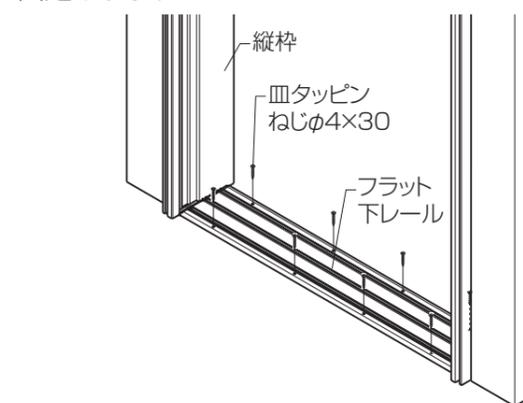
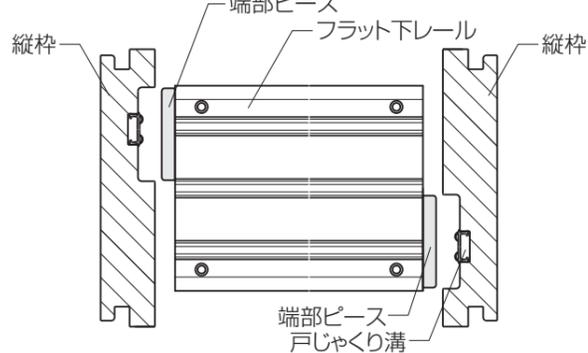
### ■床材厚さ15mm

- ※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。



## 【フラット下レールの取付け】

- ①フラット下レールに同梱されている端部ピースを、縦枠戸じゃくり溝側にはめ込みます。
- ②フラット下レールを縦枠に合わせて仮置きし同梱のねじ(皿タッピンねじφ4×30)で固定します。



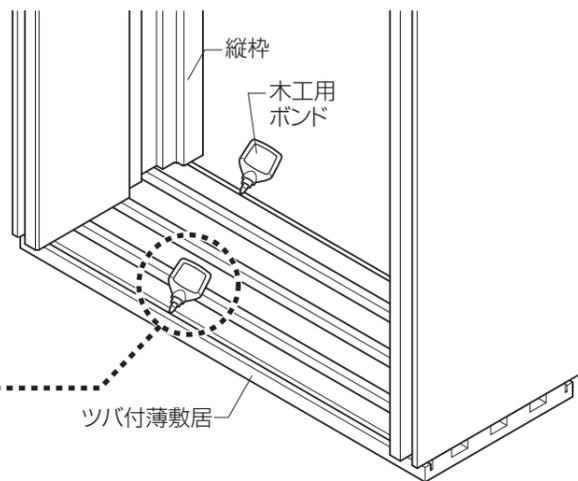
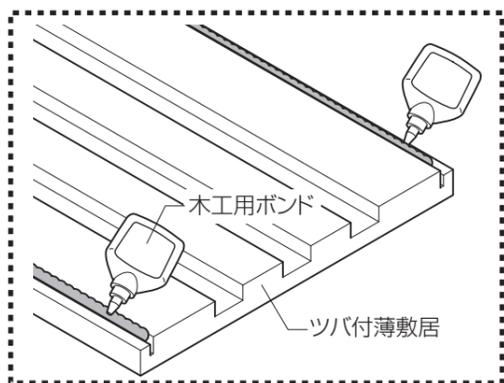
**お願い**  
 ※取付けねじを締めすぎないでください。フラット下レールが変形し、本体開閉不具合の原因となります。

**お願い**  
 ※床(下地)は段差やすき間がないように仕上げからフラット下レールを固定してください。

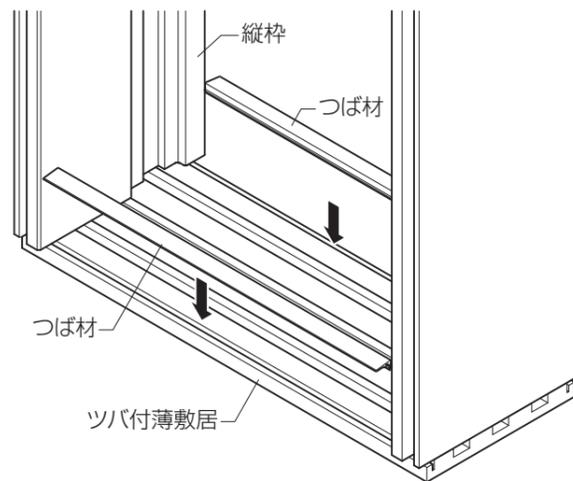
すき間・空間

### 3 つば材の取付け (ツバ付薄敷居を使用する場合のみ)

- ①現場でツバ材の寸法を開口に合わせて切断してください。
- ②薄敷居の溝に木工用ボンド(現場手配)をつけてください。



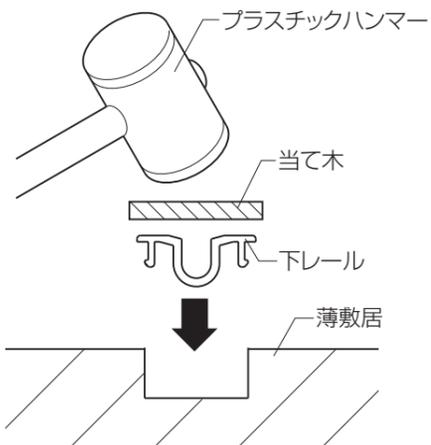
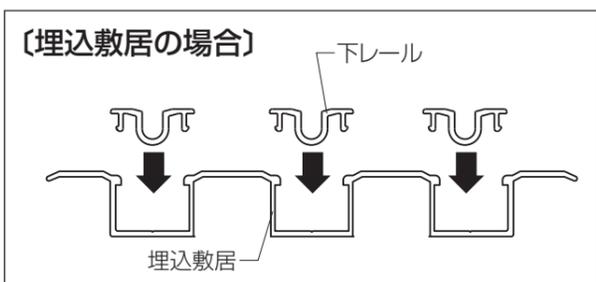
③ツバ材を溝に手ではめこんでください。



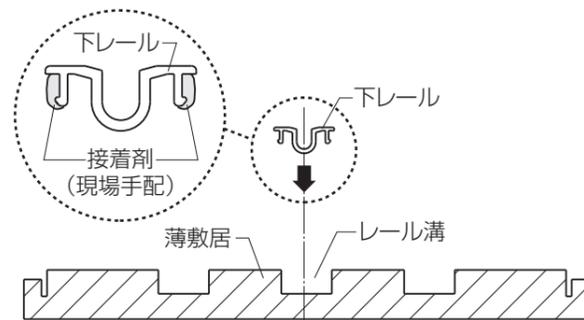
お願い  
※ハンマーなどで強くたたきこまないでください。

### 4 下レールの取付け

- 敷居の溝にプラスチックハンマーなどでたたきこんで固定します。

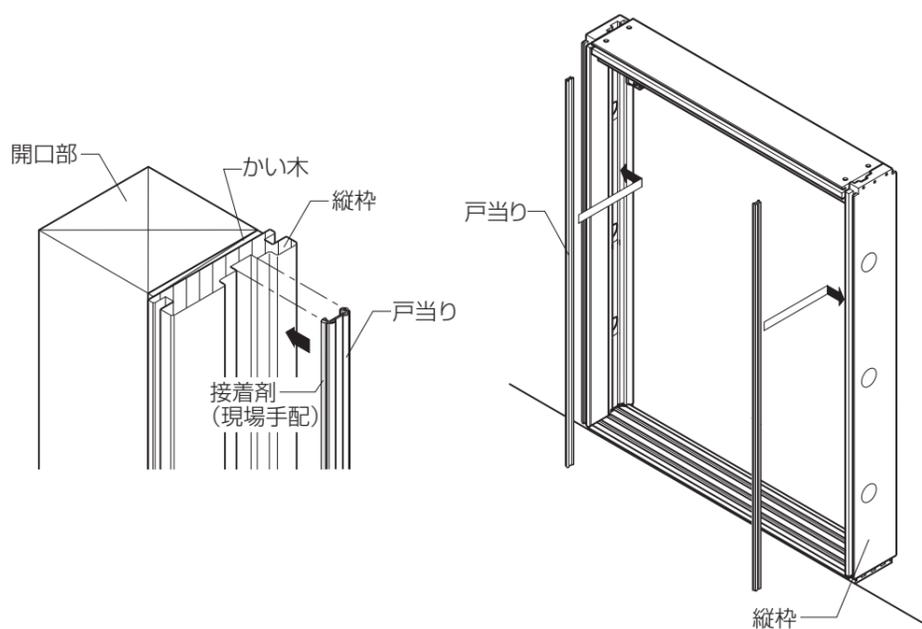


※接着剤(現場手配)は、レール溝にガタのある場合に使用してください。



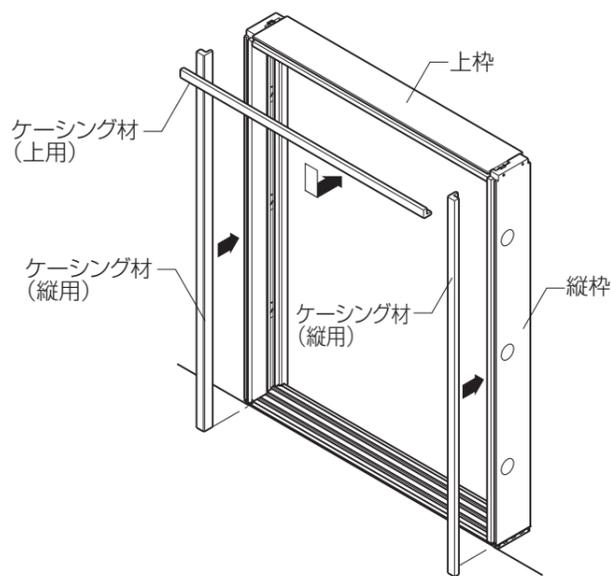
### 5 戸当りの取付け

- 戸当りに接着剤(現場手配)をつけて縦枠を取付けます。
- ※戸当りが長い場合は無理に入れずに必要量を切詰めてください。
- ※戸当りは下レール取付け後に取付けください。



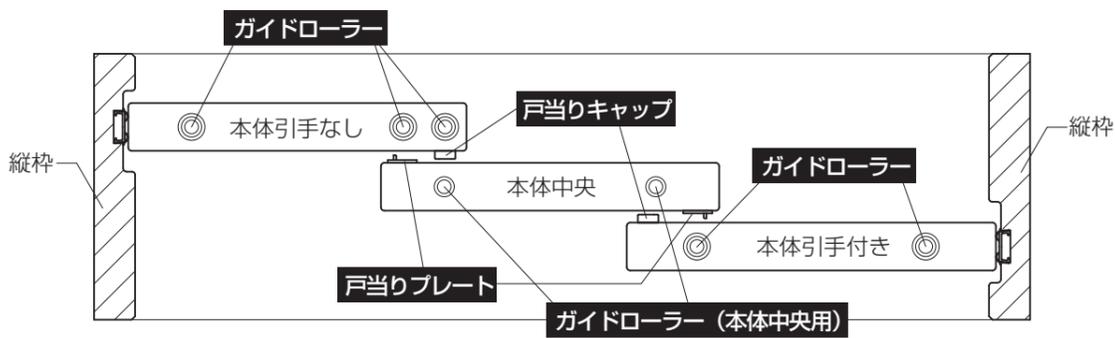
### 6 ケーシング材の取付け (ケーシング付タイプのみ)

- ※壁材・床材を仕上げからケーシング材を取付けてください。
- ①別梱のケーシング材を現場寸法に合せて切断します。
- ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
- ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤(現場手配)を塗布し、ケーシング材を固定します。
- ※仮止めする場合は専用かくし釘をご使用ください。

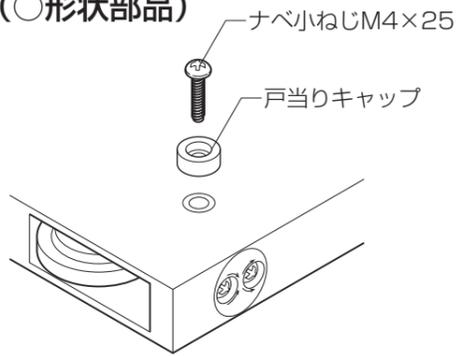


## 7 本体の取付け

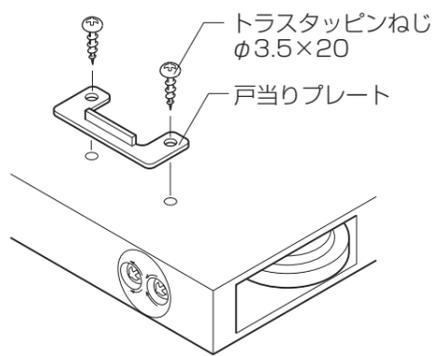
① 本体へ各部品を取付けます。



### ■戸当りキャップの取付け (○形状部品)

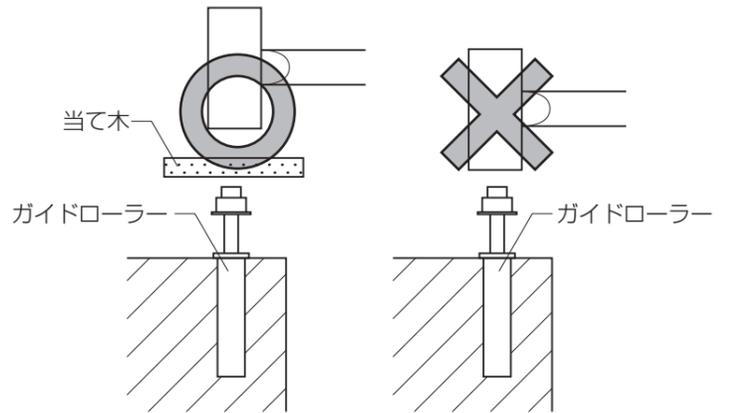


### ■戸当りプレートの取付け (コの字形部品)



### ■ガイドローラーの取付け

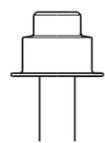
● ガイドローラーを圧入する際、樹脂部に当て木を使用してください。



※ガイドローラーの形状は、本体中央用と本体引手付き、本体引手なしで異なります。



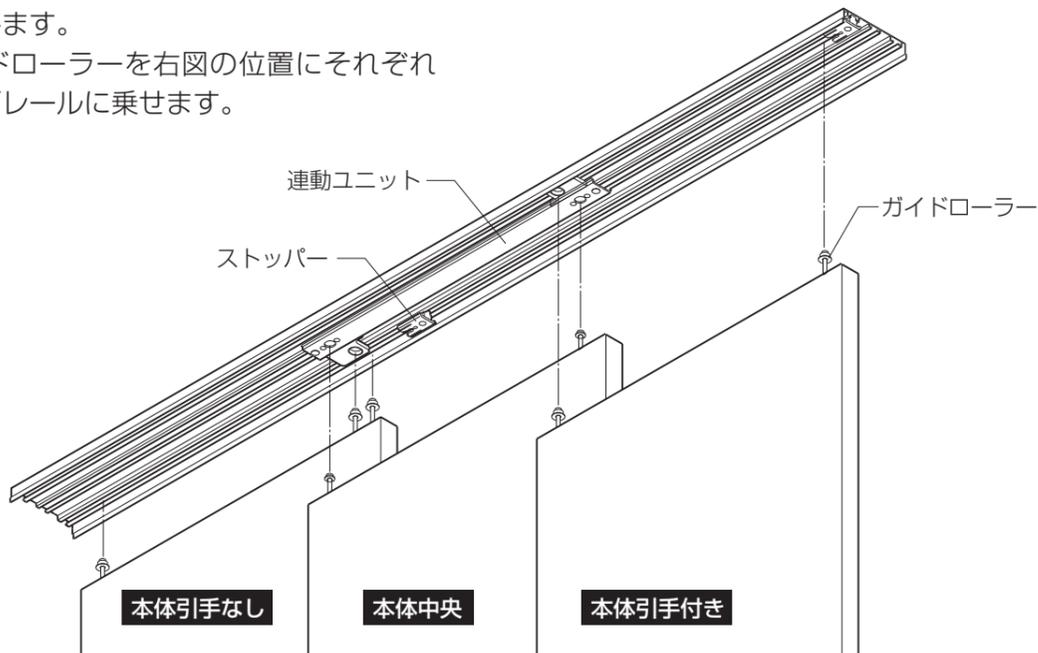
【本体中央用】



【本体引手付き用】  
【本体引手なし用】

② 本体を枠に吊込みます。

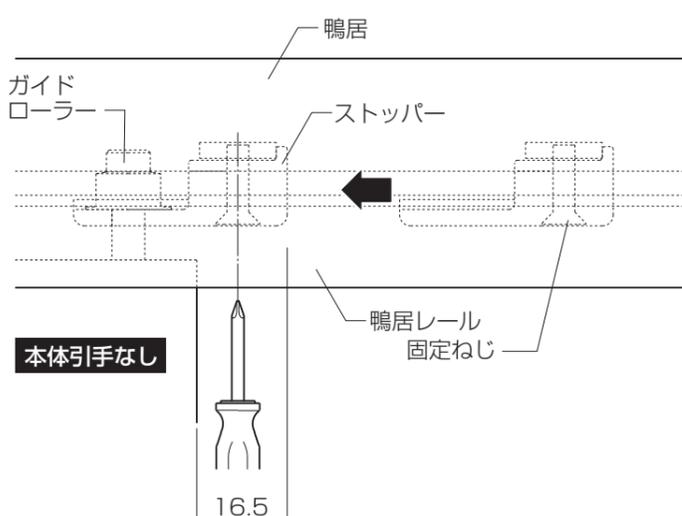
本体上部のガイドローラーを右図の位置にそれぞれ差込み、戸車を下レールに乗せます。



## ■引戸の建付け調整

### ■ストッパーの調整 (本体引手なし側)

- ① ストッパーの固定ねじをゆるめます。
  - ② 下図のように正しい位置にストッパーを動かします。
  - ③ ストッパーの固定ねじを締めてください。
- ※ 本体の高さ調整を行った後に、ストッパーの位置を調整してください。  
※ ガイドローラーがストッパーの正しい位置に納まるようにしてください。

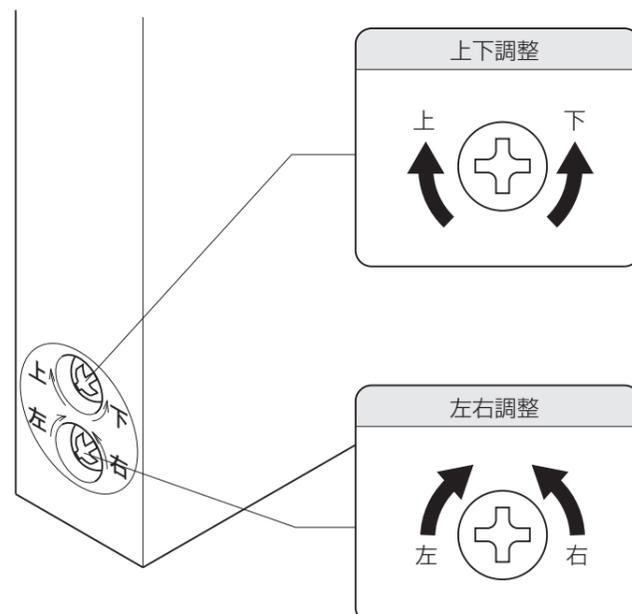


### ■上下調整 (調整幅+4mm、-2mm)

● 本体両下端の上下調整ねじを右に回すと本体が上がり、左に回すと本体が下がります。

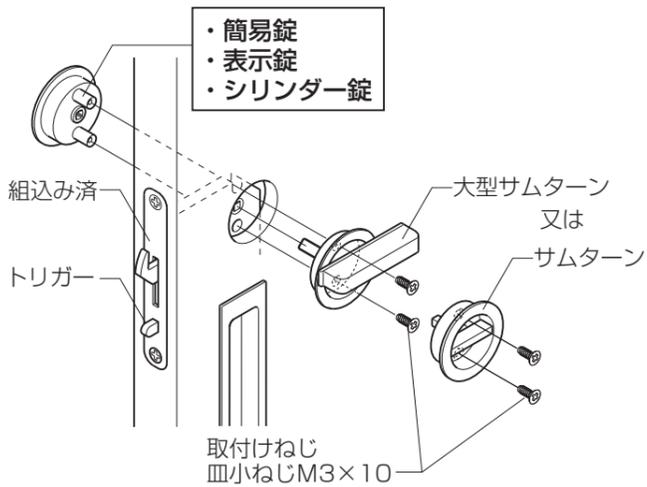
### ■左右調整 (調整幅±2mm)

● 本体両下端の左右調整ねじを左に回すと本体が右に動き、右に回すと左に動きます。  
※ 左右調整をする場合は、本体同士がぶつからないようにご注意ください。



## ■引戸錠（サムターンの取付け）

- 別売りの錠を下図のように組立ててください。
- ※取付けねじを締めるときに、いったんトリガーを押さえて閉状態にしてから取付けてください。
- 大型サムターンの場合は、ツマミを水平状態にしてから取付けてください。
- ※大型サムターンは表示錠のみの設定になります。

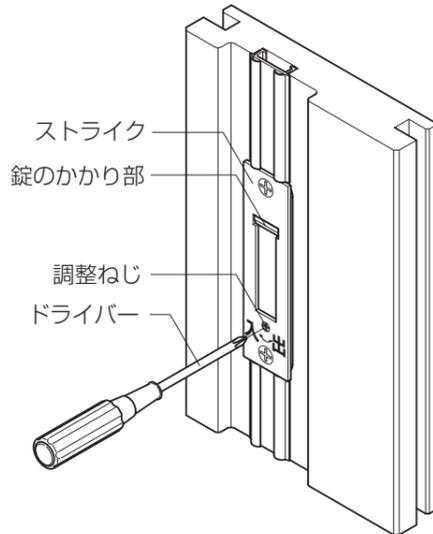


## ■バーハンドルの取付け

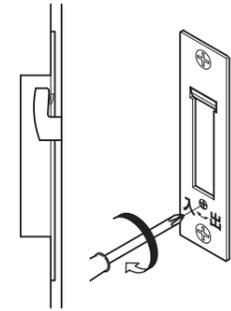
- ※バーハンドルの取付けについては、別梱のバーハンドルセットに同梱の取付け説明書をご覧ください。
- ※連動方式3枚引戸には戸当りストッパー、戸当り受けの取付けは不要です。

## 【引戸錠のかかり調整】

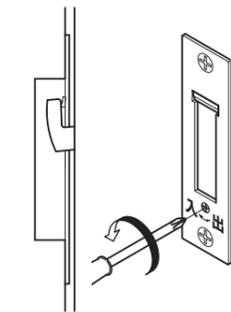
- ストライクの調整ねじを左に回すと錠のかかり部が出て、右に回すと錠のかかり部が奥に入ります。



- 本体と枠のすき間が大きい場合  
調整ねじを右に回して調整してください。



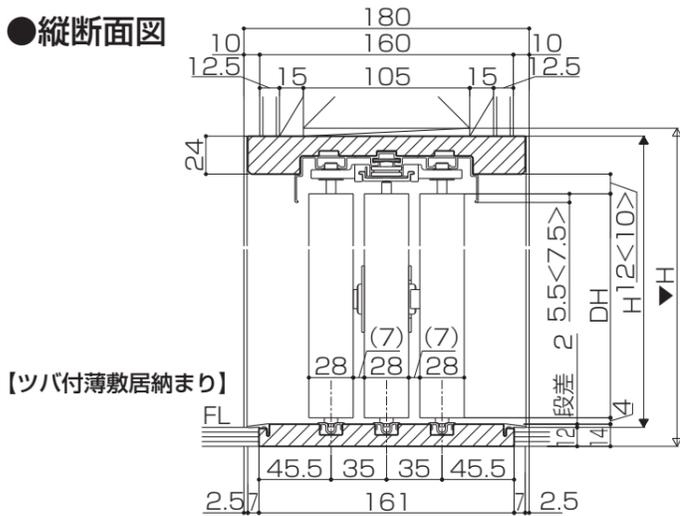
- 錠がかかりにくい場合  
調整ねじを左に回して調整してください。



## ■納まり図

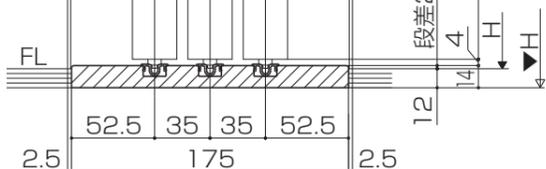
### ■ノンケーシング

#### ●縦断面図

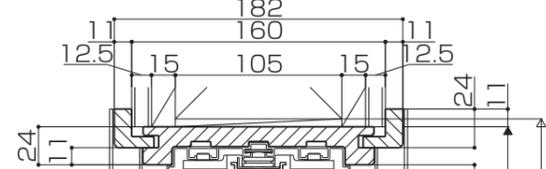


※<>内はフラットレール納まりの寸法を示します。

#### 【ツバ付薄敷居納まり】

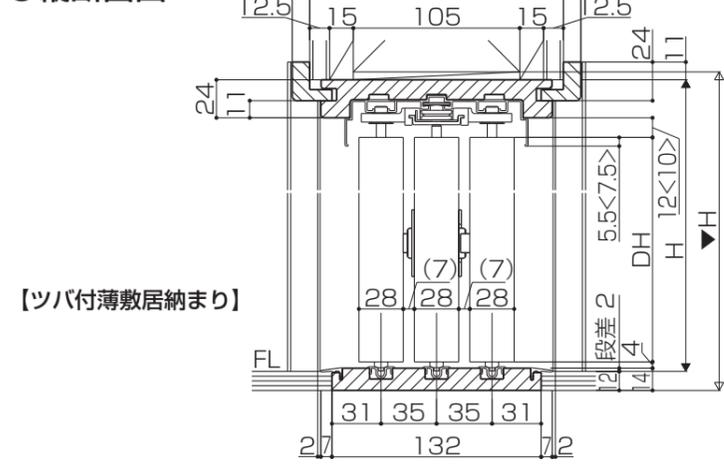


#### 【ツバなし薄敷居納まり】



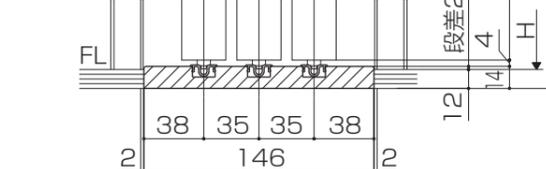
### ■ケーシング付

#### ●縦断面図

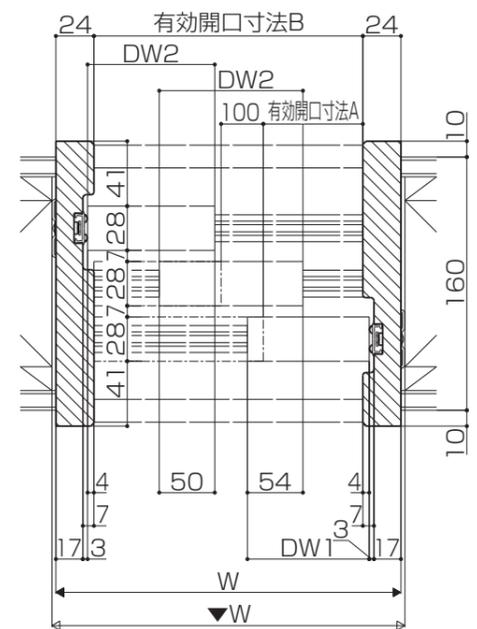


※<>内はフラットレール納まりの寸法を示します。

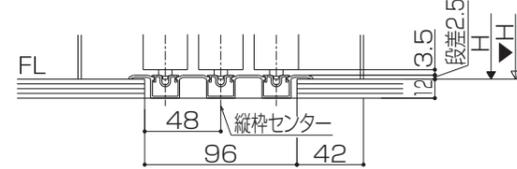
#### 【ツバ付薄敷居納まり】



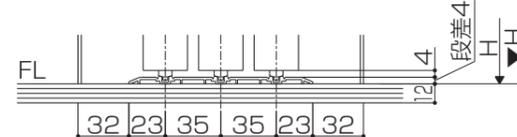
#### ●横断面図



#### 【埋込敷居納まり】



#### 【フラットレール納まり】



基本寸法 (mm)	W呼称	W16
	W	1644
	H呼称	H20
	H	2023

W呼称(枠外寸法)	A寸法	B寸法
W16(1644)	960	1596

#### ●横断面図

